

2026.03.10

R7ユースチャレンジ！コラボプロジェクト事業成果法報告会

テーマ設定型事業：仙台駅周辺エリアで心が動く魅力を見つける

青葉通における地域回遊促進プロジェクト

idot(旧人流楽器制作集団) 林 秀星 佐野 風史

概要

目的



人々の探索を増やす→回遊性を高める

年度目標：“音”に着目して街の隠れた魅力を発見する方法を実証する

方法



自作アプリを用いた街歩きワークショップ(2回)

人流楽器:位置情報(GPS)を音に変換するアプリ

録移音機:GPSと録音を連動させるアプリ

人流
楽器

録
音
↓
機
移

2025年度版 人流楽器紹介動画 はここをクリック

第一回青葉通ワークショップ

開催日：8/15 (金) 9:30 - 12:00

- 9:30 -10:00 概要説明, グループ分け (4人1組)
- 10:00 - 11:00 人流楽器を使いながら街歩き
- 11:00-11:50 振り返り

開催場所：アーバンネット仙台中央ビル→青葉通り周辺

参加者数：6名

運営：2人



寄せらせた感想

ワークショップで最も印象に残ったこと

- ピアノや弦楽器の音が鳴った時
- 知っている道から1本逸れただけで、これまでに知らなかった風景いろいろと知ることができたこと。
- ヨドバシカメラから仙台駅中を通り抜けるときのぎやかな音が楽しかったです。

あなたの行動や感情の変化

- 自分がなにかの物語に出演してるような感じがした。街の見方が少し変わった。
- 普段なら何気なく通り過ぎるところも、ピンがあるかな？音が鳴るかな？と、そこがどういう場所なのかを気にして歩きました。

アプリについて良かった点や気になった点

- 自分で操作できないのが若干歯痒い。楽器なのに受け身というか...
- アプリ上のピンの位置が実際の位置とずれていて気になるところがありました。自分の動きが音にどのように反映するかの法則性がわかると、「楽器を奏でる」感覚に近くなるのではと思いました。

今後の活動

**街歩き×演奏という新規制の高い体験の開発難易度の高さを実感
しかし、地域イベントとコラボに可能性を見出し、研究開発を実施中**

＜附帯意見＞

本事業がアプリケーション実証を通して仙台に根付いたものとなるよう、地域の店舗などと連携した取り組みについて検討してください。

2026年9月に定禅寺ストリートジャズフェスティバルで実証を予定

2027年度中には「人流楽器」をパッケージ化し、さまざまな地域イベントへ導入可能なモデルを構築することで、事業としての収益化を目指す。

＜参考意見＞

ワークショップ終了後を見据えた、仙台における中長期的な事業展開について検討されることを期待します。

地図には載っていない、仙台の音を探しに行こう。

耳で歩く仙台・青葉通：サウンド・ウォークワークショップ

2026

2/1 (日)

13:30～15:30

集合場所

仙台中央ビル 4階ミーティングルーム4
(宮城県仙台市青葉区中央4丁目4-19)

参加費

無料

持ち物

歩きやすい靴
iPhone(参加にはiOSアプリの事前取得が必要です)
※Androidスマホではご参加いただけません

地図には載っていない、仙台の音を探しに行こう。

耳で歩く仙台・青葉通： サウンド・ウォークワークショップ

GPSと音で残す、あなただけの「軌跡」

普段の生活のすぐそばにある青葉通。そこには、普段気づかない「音」が溢れています。このワークショップでは、位置情報（GPS）と録音を連動させるアプリを使って、あなたの移動の「軌跡」と、そこで出会った「音」を地図上に記録しながら、青葉通周辺の知らなかった一面を発見します。

ワークショップの3つのステップ

整える(Ear Cleaning)



まずはインストラクターに合わせて、耳の準備体操を行います。遠くの音、近くの音、普段意識していない所に意識を向けます。

歩く&録る(Sound Walking)



アプリを持って街へ。音を頼って進む方向を決めたり、発見した音を録音したり、見つけた場所の新しい側面に出会う時間です。

発見・共有する(Reflection)



音の記録を辿りながら、場所当てや琴線に触れた瞬間を共有。他の人の「耳」を通すと、見慣れた街が全く違って見えてきます。

こんな体験が待っています

【感覚のリフレッシュ】

視覚に頼らない散歩で、普段使っていない「聴く力」が心地よく目覚めます。

【見えないものの記録】

自分の行動（軌跡）と音をリンクさせる、新しい街歩き体験。

【新しい視点の獲得】

参加者同士で音を聞き比べることで、自分とは違う感性や街の表情に出会えます。

事前申込必須

お申し込みはこちら
QRコードから→

定員：12人
締切：1/31 24:00



録音
音
↓
機

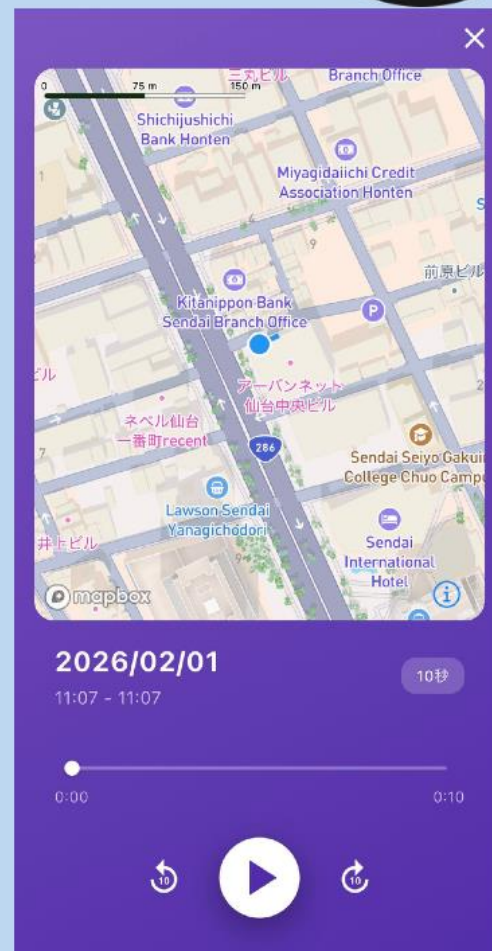
録音機



ボタンを押して録音



該当する日時を押す、再生ボタンで移動と音が再生





第二回青葉通ワークショップ

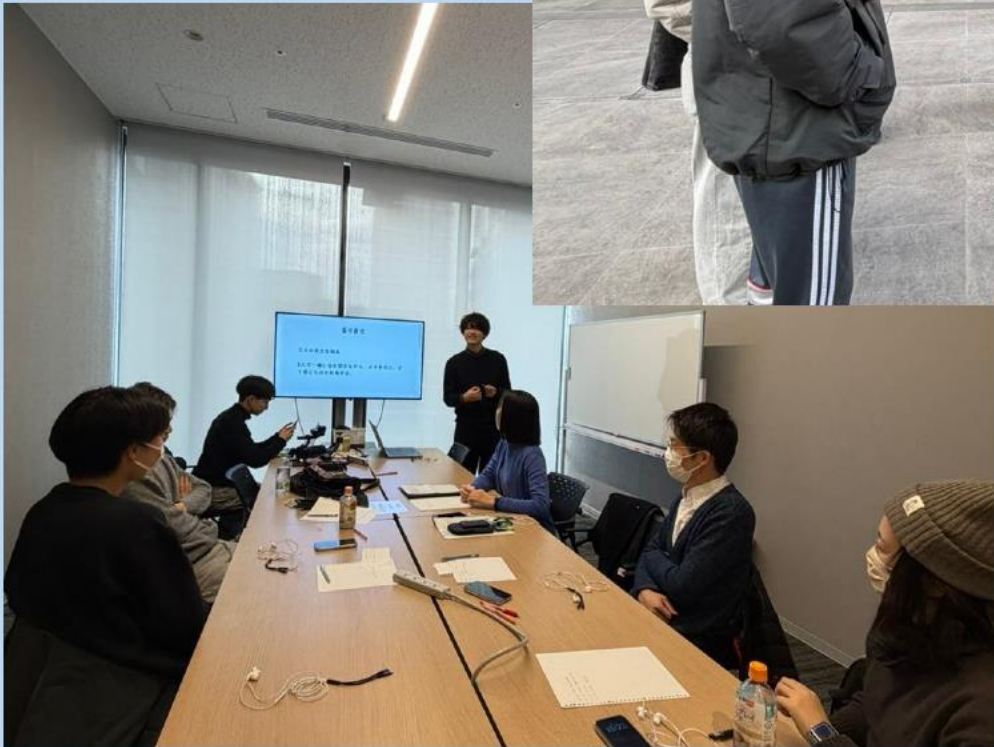
開催日：2/1 (日) 13:30 - 15:30

- 13:30 - 13:45 概要説明, アプリ操作方法説明
- 13:45 - 14:00 イヤークリーニング
- 14:15 - 14:45 街歩き＋フィールドレコーディング
- 14:45 - 15:15 振り返り

開催場所：アーバンネット仙台中央ビル→青葉通り周辺

参加者数：5名

運営：3人



今後の活動

録移音機は微修正だけ

人流楽器の開発を進める

GPSロガーも別途開発中

「Their Backyard」

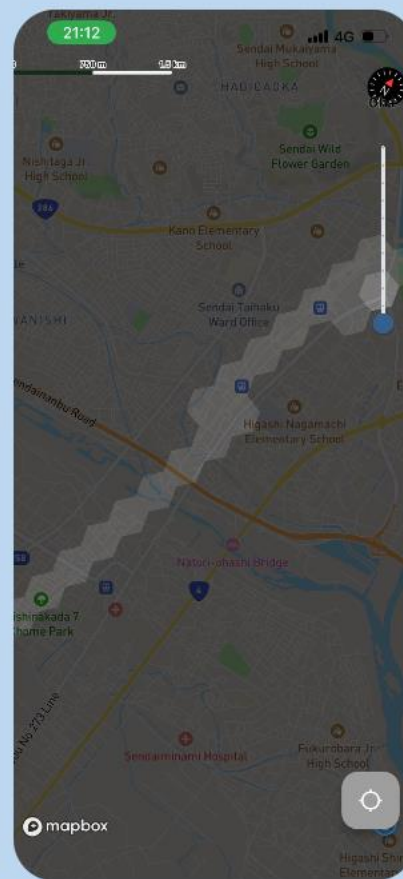
写真とはまた違った記録を

- 移動経路
- 店舗訪問回数
- 自宅滞在時間
- etc.



移動経路の可視化

滞在時間の可視化



仙台市との協働

協働課：都市整備局 都心まちづくり課

サポートいただいた内容

- 都心まちづくり課が主導した青葉通における大規模な社会実験や日々の業務から見える仙台駅前の課題の共有
- 我々のプロダクトをどのように活用していけるのかを中心に事業期間中に月1回程度のペースでの議論
- ワークショップ実施前の参加者告知等の広報活動